

居場所が

ない

こどもたちの支援

“私たちおとなには何ができるのか”



当日、当事者や関係者の方たちの
ゲスト参加もあるかも！

参加費無料

2024.6.21 Fri

18:00 - 20:00

会場：ゆ〜とあい にしなり隣保館
2階スタジオ6・7

〒557-0024
大阪市西成区出城2丁目5番9号

JR今宮駅または大阪メトロ花園町
から徒歩約10分
近隣にコインパーキング有



講師紹介



一般社団法人ひとりぼっちにさせへんプロジェクト代表理事
弁護士

田村 健一 さん

ひとりぼっちにさせへんをモットーに、グリ下やトー横等
をはじめとした青少年問題に力を入れて取り組んでいます。
今後、人生をかけて、青少年だけでなく、全世代対
してひとりぼっちにさせない仕組みを作って参ります。

WEBお申し込み

<http://mail-to.link/m9/2jn0fl3>

右記2次元コードからもアクセスできます。



“私たちおとなには何ができるのか”

コロナ禍をきっかけに家庭や学校に居場所がない若者たちがSNSにより全国各地で集まり、パパ活やリストカット、薬物のオーバードーズなどがまん延しており大きな社会問題となっています。

最近では、大阪道頓堀の“グリ下”、東京新宿の“トー横”の名称はメディアでもよく取り上げられています。集まる若者たちには、家庭環境や学習の遅れ、発達障害、LGBTQなどのさまざまな背景がある子どもたちもいれば、いわゆる“普通の子”も居場所に集まり、犯罪に巻き込まれていくことが増えています。身近な子どもたちがこのような現状があることを知り、“私たちおとなが無理なくできる第一歩”をいっしょに考えたいという想いで企画をしました。

今回は、家や学校に居場所がみつからず大都市の繁華街に集まる若者たちを支援し犯罪の加害・被害者などにならないよう取り組む大阪市の一般社団法人「ひとりぼっちにさせへんプロジェクト」の代表理事・田村健一弁護士を講師に迎え、子どもたちの現状や想いを知り、私たちの“ぬくもり”をつなぐサポートの形をいっしょに考えていきます。

■学習会の流れ

18:00 はじまりのあいさつ

- 現状とプロジェクトの説明
- トークセッション
- グループワーク

20:00 おわりのあいさつ

■トークセッションについて

山本智子さんによるトークセッションにて、さらに当事者や活動の本質的な想いをお聞きし問題への理解を深めます。

山本智子さん（臨床発達心理士・公認心理師）

社会福祉施設や学校でのフィールド・ワークを中心に、発達障害児・者や学校で不適応を示す子どもが生活している世界の「内側からの声（ナラティブ）」を受け取り、社会に繋がりたいと考えています。

お問い合わせ先



クリエイバでは“子どもたちや発達障害への支援の輪”を広げる取り組みの一環として公式アカウントを開設しています。友だち追加して、ぜひクリエイバの活動をチェックしてください。

社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会
ヒューマンインクルーシブセンター クリエバ
06-6567-7115
creava3@humannet.or.jp

担当者：山川・緒方



※当日の会場ではありませんのでお間違いのないようご注意ください。

当日の連絡先：070-1455-6636(山川)

お申込み方法【申し込み締めきり：2024年 6月 19日（水）】

表面のWEBフォームからアクセスしていただき、申し込みをお願いいたします。